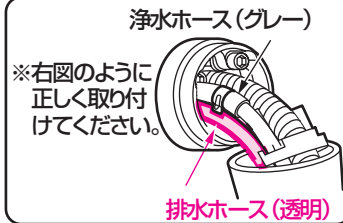


# TOTO ハンドシャワー部の取り付け

**施工業者のみなさまへ！**  
必ずお読みいただき、必ず実行してください！

この施工注意札はメンテナンス時に必要です。  
施工完了後は、じゃまにならない所に結び付けてください。

施工説明書「施工方法・ハンドシャワー部の取り付け」  
の施工時は、裏面の施工方法にご注意ください。

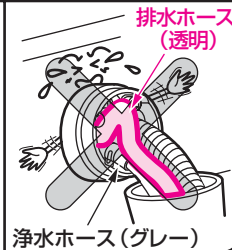


## ⚠ 注意



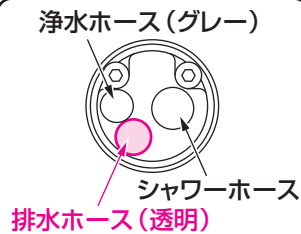
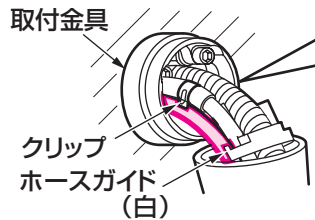
**必ず実行**

排水ホースの組み込み時、浄水ホースとの逆組みに注意して、折れ曲がったりつぶれたりしないように正しく挿入する。折れ曲がったり、つぶれたりするとホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、アルカリイオン水生成器の故障のおそれがあります。



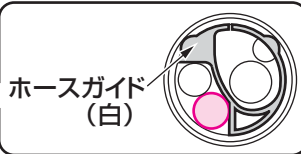
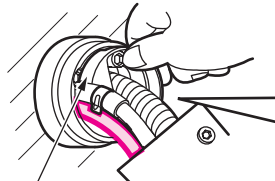
### ① ホース位置の確認

3本のホースを浄水ホース(グレー)の**クリップ**までほぼ**挿入したところ**で、取付金具正面から見て、**3本のホースが右図の位置**になっているか確認、調整する。



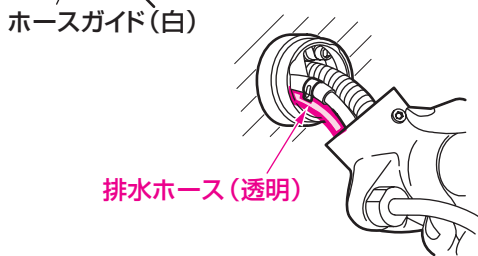
### ② ホースガイドの差込み

取付金具の形状に合わせて、ホースガイド(白)を差し込む。



### ③ ホースの差込み

**排水ホース(透明)が折れ曲がったり、つぶれたりしないよう**に、慎重にホースガイド(白)に差し込む。  
※差し込みにくいときは、ホースに水などをつけると差し込みやすくなります。



## ⚠ 注意

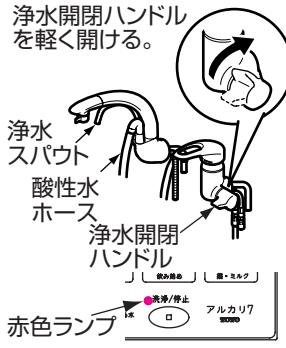

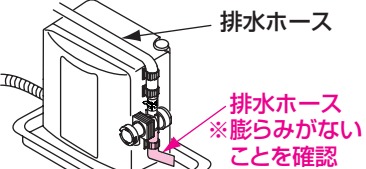


**必ず実行**

### 排水ホースの折れ曲がりや膨れなどを発見した場合、施工をやり直す

すべての取り付けが完了したあと、下記点検項目に従ってアルカリイオン水生成器を全排水モードにして水を流しながら、排水ホースの折れ曲がりやつぶれなどを確認してください。ホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、アルカリイオン水生成器の故障のおそれがあります。



|   | 実施項目                                                                                                                  | 確認項目                                                                                                                                                                                                     | 備考                                                                                           |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | ホースの折れ曲がり、つぶれの確認する。                                                                                                   | 各ホースに折れ曲がりやつぶれがないことを確認する。                                                                                                                                                                                | 折れ曲がったり、つぶれがある場合は施工をやり直す。                                                                    |
| 2 | 電源を入れる。                                                                                                               | アルカリイオン水生成器に電源を入れる。                                                                                                                                                                                      | —                                                                                            |
| 3 | 吐水モードを確認する。<br>浄水開閉ハンドルを軽く開ける。<br> | ①吐水モードを確認後、浄水開閉ハンドルを閉める。<br><b>全排水モードの場合4へ</b><br>それ以外の場合は②へ<br>②洗浄・停止ボタンを5秒間押し、加熱洗浄モードにする。(赤色ランプ点灯)<br>③洗浄・停止ボタンをもう一度押し、加熱洗浄モードを解除する。(赤色ランプ消灯)<br>④浄水開閉ハンドルを開き、水を出して全排水モードであることを確認する。<br>⑤浄水開閉ハンドルを閉める。 | <b>全排水モード</b> とは酸性水ホースのみから水が流れ出ている(浄水スパウトから水が出ていない)状態です。<br>全排水モードでないと次の確認ができないため、確実に実施ください。 |
| 4 | 排水ホースを確認する。<br>浄水開閉ハンドルを全開にする。<br> | 排水ホースに膨らみがないことを確認する。<br>                                                                                             | 膨らみを確認する時は断熱材を外してください。<br>膨らみがあった場合は、表面の「①ホース位置の確認」から施工をやり直す。                                |
| 5 | 動作確認と水漏れを確認する。                                                                                                        | アルカリモード、浄水モードで各部から水漏れがないことを確認する。                                                                                                                                                                         | 水漏れがあった場合は施工をやり直す。                                                                           |